

クール **くらしき** アクションプラン

倉敷市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） **概要版**



くらしき環境キャラクター「くらしき」



クールくらしきアクションプランとは

クールくらしきアクションプランとは

倉敷市全域を対象とした、温室効果ガスの排出削減計画であり、市内で生活・活動するすべての方が、自ら率先して、また互いに連携・協力して地球温暖化対策に取り組むための指針です。

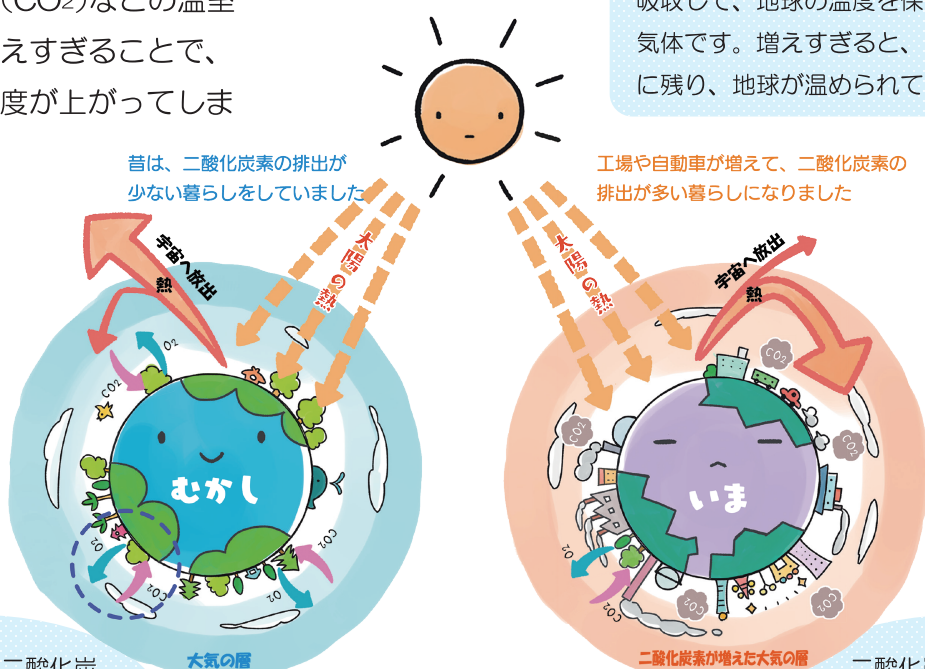
2011年2月に策定、2018年に一度改定し、さらなる温室効果ガスの排出削減に取り組むため、2023年8月に再度改定しました。

また、今回の改定において、本計画を「地域気候変動適応計画」に位置付けました。

地球温暖化とは

二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが増えすぎること、地球全体の温度が上がってしまうことです。

温室効果ガスは、地球の表面から出る熱を吸収して、地球の温度を保つ働きをもった気体です。増えすぎると、余分な熱が地球に残り、地球が温められてしまいます。



酸素(O₂)と二酸化炭素(CO₂)のバランスがとれていました。

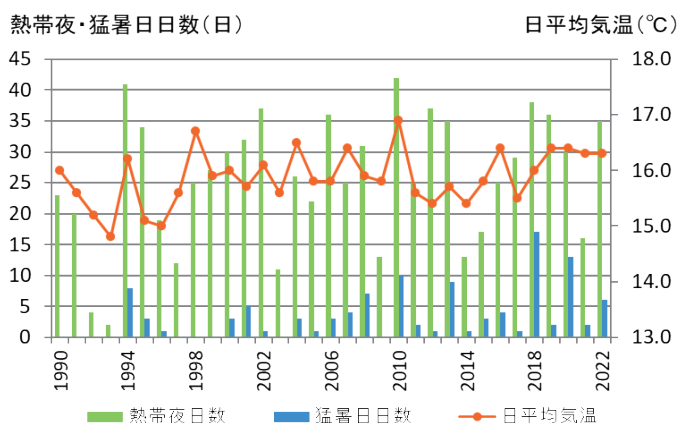
出典：こども環境白書 2016（環境省）をもとに作成

二酸化炭素(CO₂)が増え、地球温暖化が起っています。

地球温暖化対策には、省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入などによって温室効果ガスの排出を抑制する取組である「緩和策」と、気候変動の影響に対処し、被害を少なくする「適応策」の2つが必要です（P8 参照）。

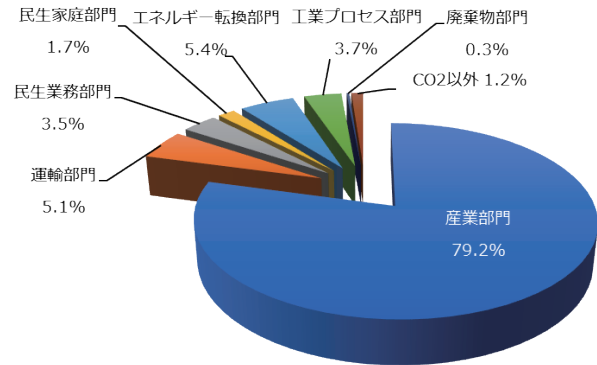
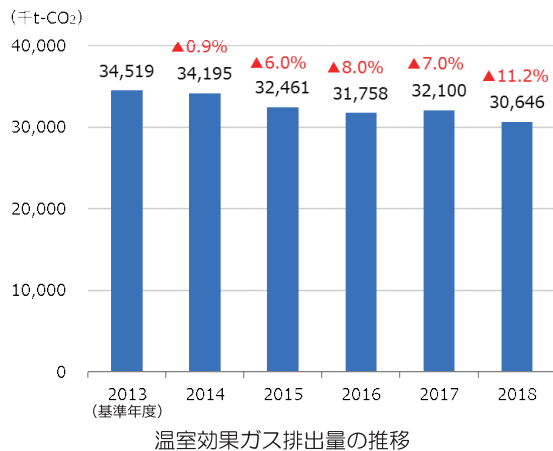
倉敷市の日平均気温は上昇傾向です。また、熱帯夜（夜間最低気温が25℃以上の日）や猛暑日（日最高気温が35℃以上の日）の日数も増加しています。

出典：岡山地方気象台倉敷地域気象観測所における観測データをもとに作成



倉敷市内の温室効果ガス排出状況

- 倉敷市内の温室効果ガス排出量は減少傾向です。2018 年度には基準年度である 2013 年度比で 11.2%削減となっています（前計画の目標は、2030 年度に 2013 年度比で 11.6%削減）。
- 倉敷市は、水島コンビナートを有していることから、産業部門からの温室効果ガス排出量が市全体の約 8 割を占めています。

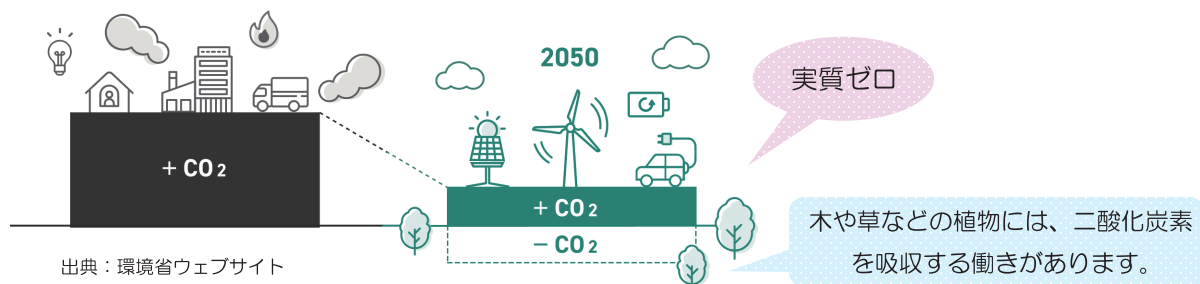


計画改定のポイント

■新たな温室効果ガス排出削減目標の設定（P4 参照）

日本は、2020 年 10 月に「2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と宣言しました。倉敷市も、2021 年 6 月に「ゼロカーボンシティにチャレンジ」することを宣言し、今回の計画改定で、新たな温室効果ガス排出削減目標を設定しています。

カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質ゼロにすることです。



■再生可能エネルギー導入目標の設定

2021 年 5 月に、「地球温暖化対策の推進に関する法律」が改正され、再生可能エネルギーに関する目標の設定が義務付けられたことから、再生可能エネルギーの導入目標を設定しました。

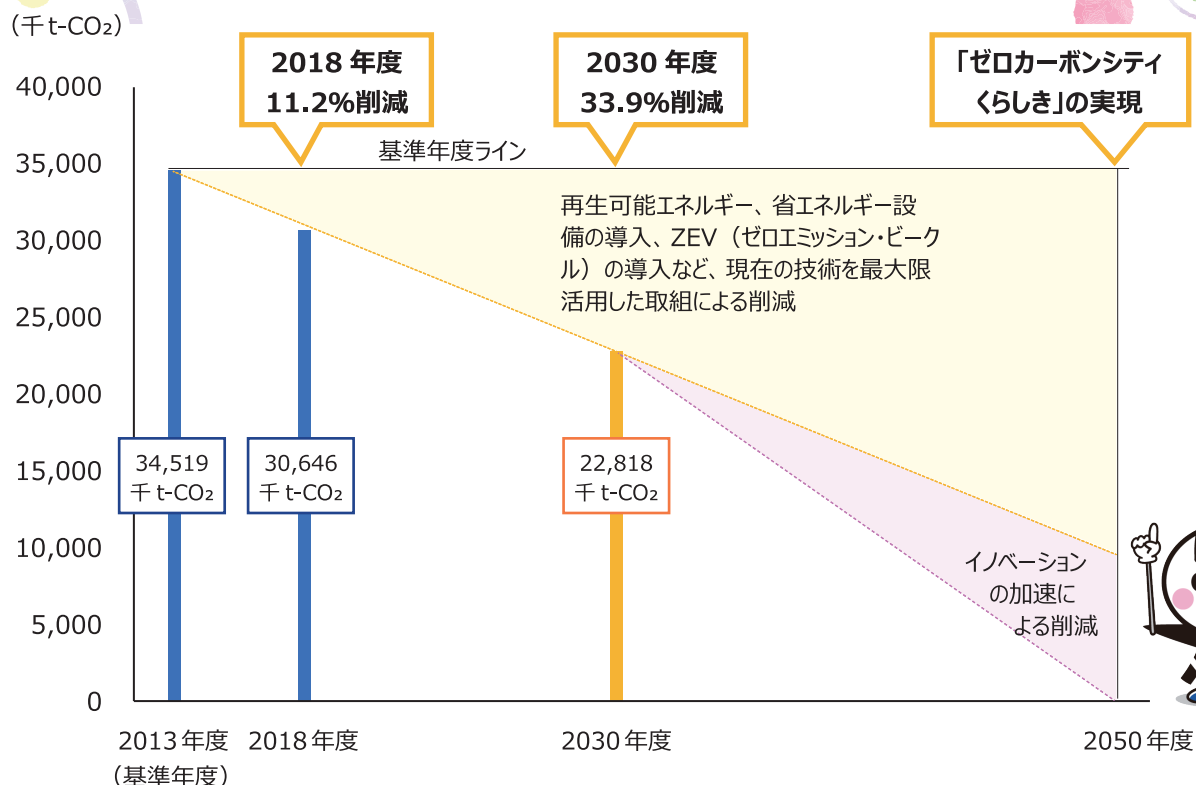
業務・家庭部門において、2030 年度には 462,331kW（2020 年度比 1.9 倍）、2050 年度には 1,294,716kW（2020 年度比 5.4 倍）の太陽光発電の導入を目指します。

■適応策の拡充（P8 参照）

近年、地球温暖化（気候変動）の影響と考えられる異常気象が世界各地で発生しており、日本においても、平均気温の上昇や、大雨・台風による被害などが観測され、また熱中症救急搬送者数も増加傾向にあることから、地球温暖化（気候変動）の影響に対処し、被害を少なくする取組である「適応策」を拡充しました。



温室効果ガス排出量の削減目標



現在の技術を最大限活用し、2030 年度に 2013 年度比で 33.9%の削減を目指します
イノベーションの加速により、2050 年度に「ゼロカーボンシティくらしき」を実現します

■主な部門別の削減目標（2030 年度）

産業部門：31.7%

業務部門：51.0%

家庭部門：66.0%

運輸部門：35.0%

削減目標設定の考え方

「ゼロカーボンシティくらしき」の実現に向けては、2030 年度以降のイノベーションの加速が鍵であること、また、倉敷市に立地する産業部門の事業者の多くがカーボンニュートラル実現に向けた取組を推進していることを踏まえて、削減目標を設定しています。

産業部門（エネルギー転換部門、工業プロセス部門含む）

大規模事業者のうち、2030 年度の削減目標を設定している事業者については、事業者が個別に設定している削減目標を反映して設定
※2030 年度の削減目標を設定していない事業者は、その他の部門と同様の方法で設定

その他の部門（業務部門、家庭部門、運輸部門、廃棄物部門、CO₂ 以外）

国の「地球温暖化対策計画」の部門別目標を反映して設定



ゼロカーボンシティくらしきのイメージ

4つの「クール」と1つの「ホット」と1つの「そなえ」で取り組みましょう

■くらしを「クール」に

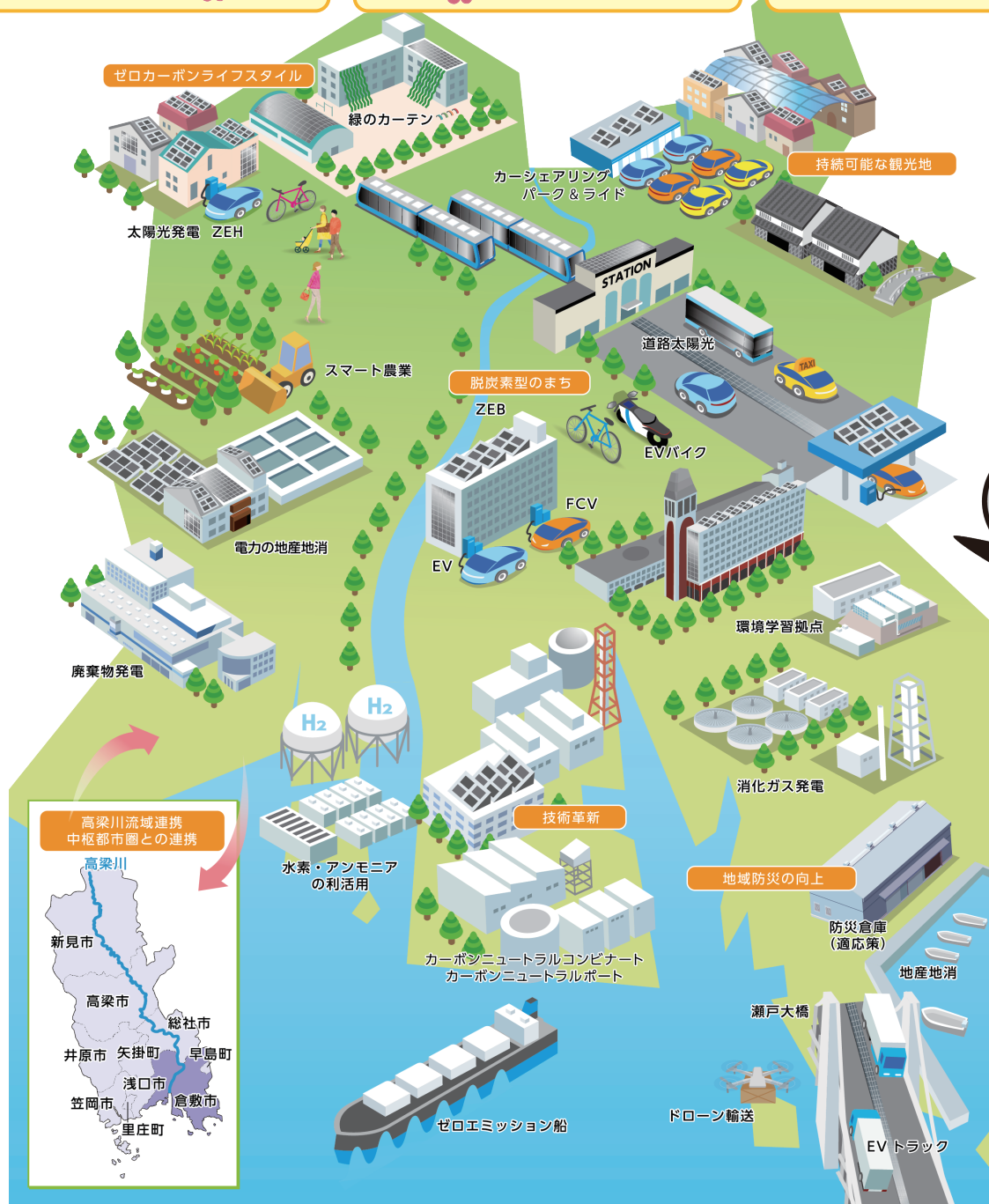
- ・エネルギーの節約・転換 
- ・ZEHの導入、省エネ改修などの実施 
- ・ごみを出さない工夫 

■まちを「クール」に

- ・太陽エネルギーの利用 
- ・公共交通の利用 
- ・車の乗り方の工夫、EVなどの導入 

■観光を「クール」に

- ・公共交通の利用 
- ・EVなどの活用



■ものづくりを「クール」に

- ・カーボンニュートラルコンビナートの形成
- ・官民連携の推進

■つながりを「ホット」に

- ・環境学習拠点施設の活用
- ・近隣自治体などとの交流・連携の強化

■気候変動への「そなえ」を

- ・防災対策の実施 
- ・熱中症対策の実施 
- ・暑熱対策の実施 

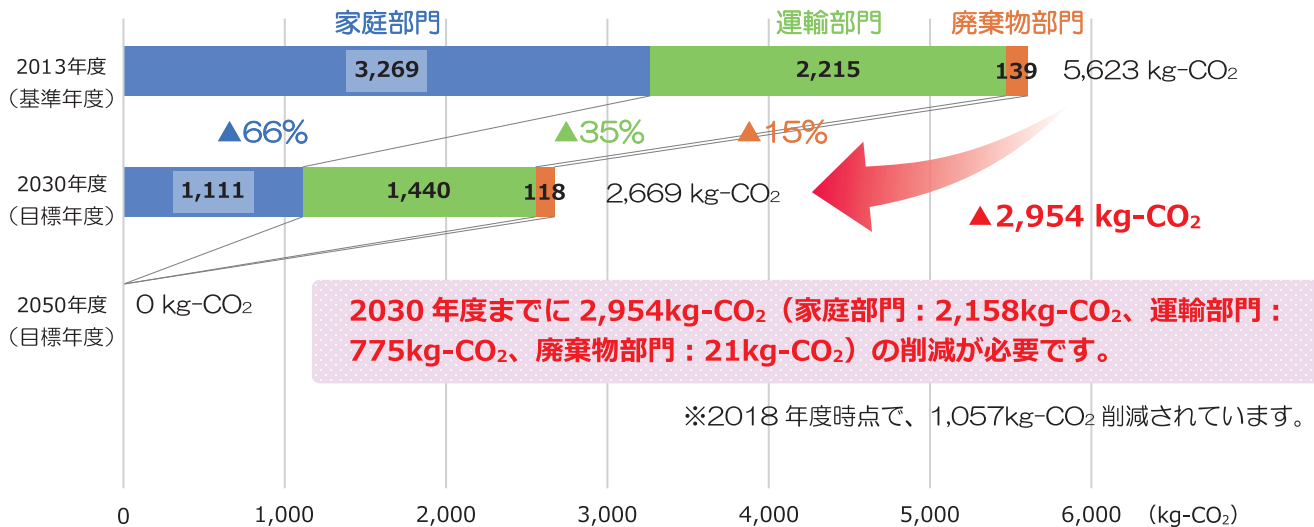
 は、市民が行う取組です。P6～8の取組とリンクしています。



市民が行う取組（緩和策）

ゼロカーボンシティの実現に向けて、家庭での温室効果ガス排出削減目標を達成するには、まずは 2030 年度までに、2013 年度比で一世帯あたり 2,954kg-CO₂ の削減が必要です。

■家庭における削減目標



🌸 ~ 🌸 は、P5 の取組とリンクしています。 **Ponit!** ワンポイントアドバイスです。取り組む際の参考にしてください。



🌸 家庭部門での取組（電気・ガス使用量の削減）

🌸 エネルギーの節約・転換		年間 CO ₂ 削減量	年間節約金額
エアコン	冷房時の室温目安を 28℃にする ＜目安＞エアコン（2.2kW*1）の冷房設定温度を「27℃から 28℃」にした場合（1 日 9 時間使用） ※1：エアコン 2.2kW は、木造 6 畳、鉄筋 8 畳の広さに相当 Ponit! 扇風機で風を循環させると効果的です（暖房時も同様）。	13.7kg	820 円
	暖房時の室温目安を 20℃にする ＜目安＞エアコン（2.2kW）の暖房設定温度を「21℃から 20℃」にした場合（1 日 9 時間使用）	24.1kg	1,430 円
	エアコンのフィルターを月に 1 回か 2 回清掃する ＜目安＞フィルターが目詰まりしているエアコン（2.2kW）のフィルターを清掃した場合	14.5kg	860 円
	テレビ画面の明るさを調整する ＜目安＞テレビ（32 型）の明るさを「最大⇒中間」にした場合	12.3kg	730 円
冷蔵庫	冷蔵庫にものを詰め込みすぎない ＜目安＞冷蔵庫への収納量を、詰め込んだ場合の半分にした場合	19.9kg	1,180 円
	冷蔵庫を壁から適切な間隔で設置する ＜目安＞冷蔵庫が両壁に接している状態から、片壁だけに接している状態に変更した場合	20.4kg	1,220 円
	冷蔵庫を開ける時間を短くする ＜目安＞冷蔵庫を開ける時間を 10 秒短くした場合	2.8kg	160 円
	一度電子レンジで食品に熱を通してから調理する ＜目安＞じゃがいもの下茹でをガスコンロから電子レンジに変更した場合 Ponit! 早く煮えて、形もきれいになります。	11.2kg	950 円
炊飯器	炊飯器の保温機能を使わない時はプラグを抜く ＜目安＞1 日に 7 時間保温していた状態から、保温なしですぐプラグを抜くように変更した場合	20.7kg	1,240 円

2 ZEH の導入、省エネ改修などの実施	年間 CO ₂ 削減量	年間節約金額
LED ランプに交換する	40.8kg	2,430 円
<目安>54W の白熱電球を 9W の LED ランプに交換した場合 Ponit! 消費電力を 83%削減でき、さらに長寿命です。		
省エネ性能の高いエアコンに買い替える	69.8kg	7,388 円
<目安>13.5 年前のエアコンから、省エネ性能の高いエアコンに買い換えた場合 Ponit! 電気代も節約できます。		
エネファーム※2 を導入する	163.8kg	13,977 円
※2：エネファームは、ガスから電気をつくるとともに、発電時に発生する熱でお湯を沸かすことができます。		
窓を断熱リフォームする	47.0kg	—
<目安>二重窓に取り替えた場合		
ZEH※3 を導入する	2,551.0kg	152,280 円
※3：ZEH とは、高い断熱性能と高効率設備による可能な限りの省エネルギー化と再生可能エネルギーの導入により、年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロまたは概ねゼロになる住宅です。		

● 運輸部門での取組（ガソリン・軽油使用量の削減）

4 公共交通の利用	年間 CO ₂ 削減量	年間節約金額
鉄道やバスを利用する	35.1kg	—
<目安>通勤距離 5km 以上を自動車で移動していた人が、月に 1 回鉄道またはバスに変更した場合		
近距離は、自転車や徒歩で移動する	161.6kg	11,782 円
<目安>通勤距離 5km を自動車で移動していた人が、自転車または徒歩に変更した場合		
5 車の乗り方の工夫、EV などの導入	年間 CO ₂ 削減量	年間節約金額
エコドライブ※5 を実施する	117.3kg	9,365 円
※5：エコドライブとは、無駄なアイドリングをしないなど、車にも地球環境にもやさしい運転のことです。 Ponit! エコドライブの具体的な取組は「エコドライブ 10 のすずめ」で検索してみましょう。		
自動車購入時には、EV や PHV を選ぶ	610.3kg	75,152 円
<目安>ガソリン車を、EV や PHV に変更した場合 Ponit! 災害時の電源としても活用できます（一部未対応の車種あり）。		
テレワークを行う	840.3kg	61,267 円
Ponit! 移動時間の節約で時間の有効活用ができ、働き方や住まいの幅が広がります。		
宅配サービスをできるだけ 1 回で受け取る	7.0kg	—
<目安>年間 72 個（月 6 個程度で 12 か月）の宅配便を、すべて 1 回で受け取った場合		

● 廃棄物部門での取組（ごみの削減）

6 ごみを出さない工夫	年間 CO ₂ 削減量	年間節約金額
食品ロスを削減する	5.4kg	8,900 円
Ponit! 日本の食品ロスは 1 人 1 日あたりおにぎり 1 個分です。食べられる分だけ買う、食事を残さないことなどにより食品ロスを削減することで、食費も節約できます。		
ごみの分別、リサイクルを行う	28.8kg	3,784 円
Ponit! マイバックやマイボトルを使用してプラスチックごみを減らしたり、フリーマーケットやシェアリングを活用してものを繰り返し使ったりしましょう。		
今持っている服を長く大切に着る	194.0kg	—
<目安>衣類の購入量を 1 / 4 にした場合 Ponit! 日本の衣類の廃棄量は 1 年間に 1 人あたり 26 枚です。		

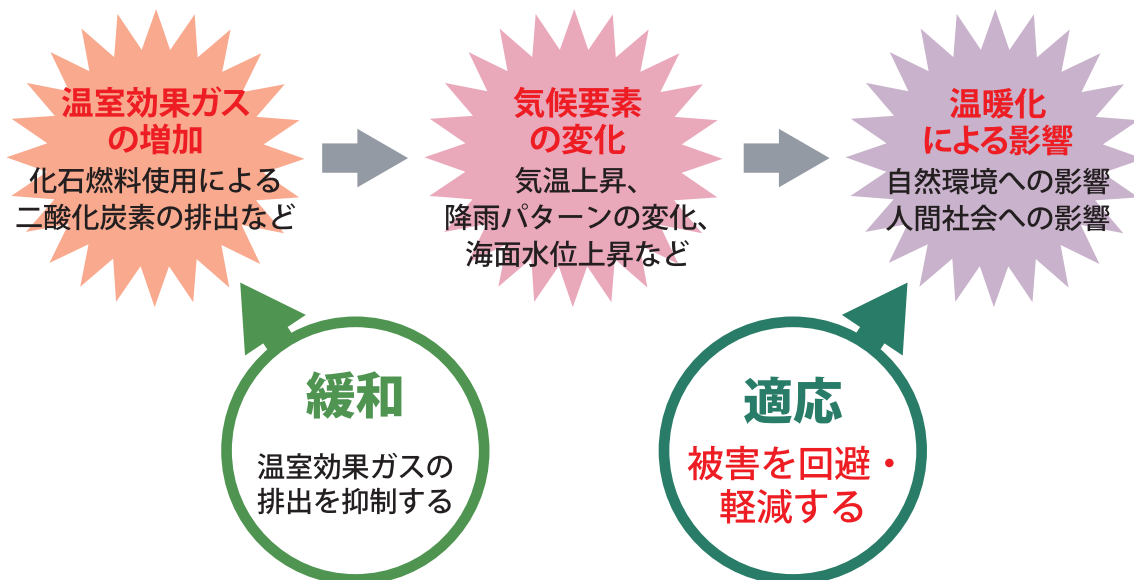
CO₂ 削減量や節約金額は目安であり、市が効果を保証するものではありません。使用方法や機器などの条件によって異なりますので、取組む際の参考としてご活用ください。

出典：省エネ性能カタログ 2022 年版（経済産業省）、省エネポータルサイト、ゼロカーボンアクション 30、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動



市民が行う取組（適応策）

省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入などによって温室効果ガスの排出を抑制する取組を「緩和策」、気候変動の影響に対処し、被害を少なくする取組を「適応策」と言います。



出典：令和元年版 環境・循環型社会・生物多様性白書（環境省）をもとに作成

市民が行う取組



防災対策の実施

- ・防災訓練に参加する
- ・ハザードマップを確認する



熱中症対策の実施

- ・こまめに水分補給する



暑熱対策の実施

- ・住宅に緑のカーテンや生垣を作る

行政が行う取組

防災対策の実施

- ・防災訓練や出前講座の実施
- ・ハザードマップの整備
- ・観光客に向けた災害時情報収集拠点の整備

熱中症対策の実施

- ・広報紙やメディアを活用した熱中症予防の普及啓発

暑熱対策の実施

- ・公園緑地の拡大
- ・透水性舗装の導入

Cool Kurashiki Action Plan

クールくらしきアクションプラン 概要版

倉敷市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

（2023年8月改定）

倉敷市 環境リサイクル局 環境政策部

環境政策課 地球温暖化対策室

〒710-8565 倉敷市西中新田 640

TEL 086-426-3394 FAX 086-426-6050

E-mail eptc-ontai@city.kurashiki.okayama.jp

HP <https://www.city.kurashiki.okayama.jp>



計画本編はこちら